

宇都宮民報

発行
日本共産党
宇都宮市委員会
弥生1丁目7-11
旭コーポ1階
634-8722



6月定例議会
福田くみ子議員の
一般質問から(要旨)

公務員は全体の奉仕者

働き甲斐を保障しサービス向上を

1、会計年度任用職員
制度について
期末手当支給も検討

福田くみ子議員

2017年5月に地方公務員法地方自治法の一部改正があり、「任用の整理厳格化」と同一労働同一賃金の考え方に基づく処遇改善」を主旨とした「会計年度任用職員制度」が新設された。本市では、2020年4月からの実施に向けた、臨時非常勤職員の実態把握はどのように行われるのか？

酒井行政経営部長



一問一答で質問する福田くみ子市議員

任用するすべての臨時非常勤職員に関する任用根拠や、業務内容、任期、給与等の勤務実態について統一的に把握する必要がある。本市ではおおむね把握できているが、制度設計を進める中で、必要に応じて任用所屬へのヒアリングを行うなど実態の詳細把握に努める。

福田議員再質問

総務省の事務マニュアルでは、6か月以上の任用は、期末手当の支給が求められているが、現状と今後の対応は？

酒井行政経営部長

現在は支給していない。今後は、マニュアルにも明記されているので、制度構築の中で検討していく。

2、市役所で働く臨時非常勤職員にも無期転換ルールを

福田くみ子議員

私の調査によれば、宇都宮市の正規職員数は2009

年度3634人であったのに対し、2018年度は3274人で、約10%減となり、臨時非常勤嘱託などの非正規職員の割合は、34.7%から38.3%に増加している。一方で2013年に労働契約法が改正され、民間では有期雇用労働者の「無期転換ルール」の適用がはじまっているが、地方公務員には適用されない。そこで市においても同じ部署や職場で5年以上働く臨時非常勤職員にも何らかの無期転換ルールが必要と考えるが市長の見解は？

酒井行政経営部長

専門的な知識経験の組織的な継承や共有化などを行いつながり人材の新陳代謝が図られるよう、国の非常勤職員の常勤化防止に係る取組などを踏まえ、通算の任用期間に上限を設けている。

総務省のマニュアルによると、「会計年度ごとに新たに設置された職として、客観的な能力実証に基づき、再度任用されることは、あり得るもの」「再度の任用が長期にわたって繰り返される

ことは、身分及び処遇の固定化などの問題を生じされるおそれがあることに留意すべき」ともされていることから、再度の任用の上限設定は中核市など類似都市との情報交換や合同研究を行いながら検討していく。

福田議員再質問

総務省の事務マニュアルでは、現在の任用状況をあらためてチェックし正規職員で配置すべき職については、正規への転換を検討すべきとしている。例えば保育士では、定数内の保育士であつても、なんと46%が非常勤でほぼフルタイムで働いている。また、学校図書館の司書や指導助手もフルタイムに近い働き方をしている。正規職員として配置していか考えはないか？

酒井行政経営部長

業務量に応じて配置していく。

福田議員

日常的恒常的に必要な業務として、正職員として配置していくべきだ。

原ちづるの一般質問傍聴記

六月十四日、十九日間で議会の一般質問の傍聴をしました。

いたような「活発な議論」とは感じられませんでした。

私は、市民の生活が少しでも向上するためにあるのが市議会であると思っております。自らが一市民であること踏まえた福田議員のよう質問ができるよう、勉強したいとおもいます。



共産党を強く大きく！つどいで交流

各地で

梅村さんを囲み日本共産党を語るつどい

名前を変えたら？
政党助成金もらったら？
疑問に答えて！

北西地域

北西地域のつどいが宝木の事務所で開催されました。梅村さえ子さんが来て下さるということで事務所のお掃除をしたりお茶の準備をしたりと皆で協力して参加者を迎えました。しんぶん赤旗の読者に最近なつてくれた方や共産党の方針に疑問を持っている方、長年の支持者の方など党内外の十七名が参加し和気あいあいの中にも真剣な話ができました。

初めにDVDの鑑賞を行いました。とことん共産党シリーズの「おしどりマコ&ケン」を見ました。野村節子県議からあいさつと県議会の様子についてお話がありました。梅村さんからは、国会での異常な運営の状況などが語られました。参加者の自己紹介の後そこで出された疑問や意見に答える形で話し合いがなされました。「政党助成金」や「共産党」という名前について話題になりました。



梅村さんと話す。左へ野村県議、司会の天谷みえ子さん

梅村さんは、国民一人あたり250円が充てられている政党助成金は、支持しない政党にも献金することを事実上強制する制度で、憲法違反と考えていること、共産党という名前の由来は「コミュニティーで、未来社会への展望と96年間の歴史の重みがこめられていること」などを熱く語りました。日曜版の読者であるTさんは、「今度日刊紙を読んでみる」ということになりました。

「アカに産んだつもりはない」から
いちばんの応援者に!!
— 梅村さん語る —

越戸支部

越戸支部の集いは、ご近所さんや職場の友人など参加者で会場はいっぱいとなりました。梅村さんは、学生時代に党と出会ったことや、卒業して党に就職する決意をした時、お母さんから「アカに産んだつもりはない」と言われたが、やがてそのお母さんも本当の党の姿を理解し今では黨員となり、一番の応援をしてくれていること等、ご自分と党との歴史を語りました。

また、40年くらい前につめていた会社での組合活動で共産党に力を貸してもらったという女性。すぐに名前が変わる他の政党では今度のように「再会」はなかったわけで、筋を通して住民の立場を貫く党の姿が垣間見えました。

「道徳教育」も
「国づくり」の一環

娘さんが小学校教師をされている女性からは、道徳の

再会できたのは、
96年の歴史をもつ
共産党だから

参加した70代男性のYさんは、若い頃党に関心があったて、会社で共産党を話題にしたら、冷やかかな雰囲気になり、それ以後二度と口にしなくなった。今日、皆さ

日本共産党宇都宮市議員団

定例無料

市政・法律なんでも相談会

雇用問題・多重債務・生活保護・年金・国保・住宅
道路・交通安全・その他なんでも・・・

日時 7月14日(土) 午後2～4時
9月8日(土)

会場 宇都宮市総合コミュニティセンター

連絡先 日中 TEL632-2622 (党市議員団控室)

土・日・夜間 TEL634-8722 (党市委員会)

相談ご希望の方はできる限り事前にご連絡をお願いします。

秘密厳守します。弁護士が協力します。

8月の相談会はお休みします。



梅村さんと右側が司会の福田くみ子市議

授業について悩む姿が語られ、梅村さんからは「国のために命を賭してかまわない国民づくりの一端で教育現場は翻弄されている」など安倍政権がねらう国づくりを批判しました。また梅村さんは「安倍政権を終わらせるためには是非一緒に力を合わせましょう」と呼びかけました。